

大学スマート管理時代。

Knowledge Series

ナレッジ
シリーズ

 Knowledge
Portal
情報がいつでもあなたのポケットに

 Knowledge
IstReserve
クラウド型フリースペース予約管理サービス

 Knowledge
Sense
クラウド型サインエージ自動配座サービス

大学に関するあらゆる情報を
一箇所で管理・手軽に閲覧。

 Knowledge
Portal
ナレッジ
ポータル
情報がいつでもあなたのポケットに



Q このシステム導入後、何がどのように変わりますか？

KnowledgePortal は学生視点で開発された全く新しいポータルサービスです。
キャンパスライフに必要な情報を**スマートフォンアプリ**や**PC ブラウザ**からいつでも確認できます。
お知らせ・授業情報のプッシュ通知・キャンパスマップ・デジタル学生証などスマートフォンアプリ
ならではのサービスも提供されます。

スマートフォン版アプリ

機能はそのままで、より手軽に。



学生はスマートフォンひとつあれば大学が発信する情報を簡単に確認できるようになり、
大学が提供する Web サービスを本アプリから簡単に横断利用することができます。

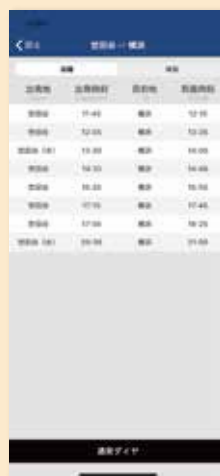
NewsFeed



キャンパスマップ



時刻表



各種学内サービス



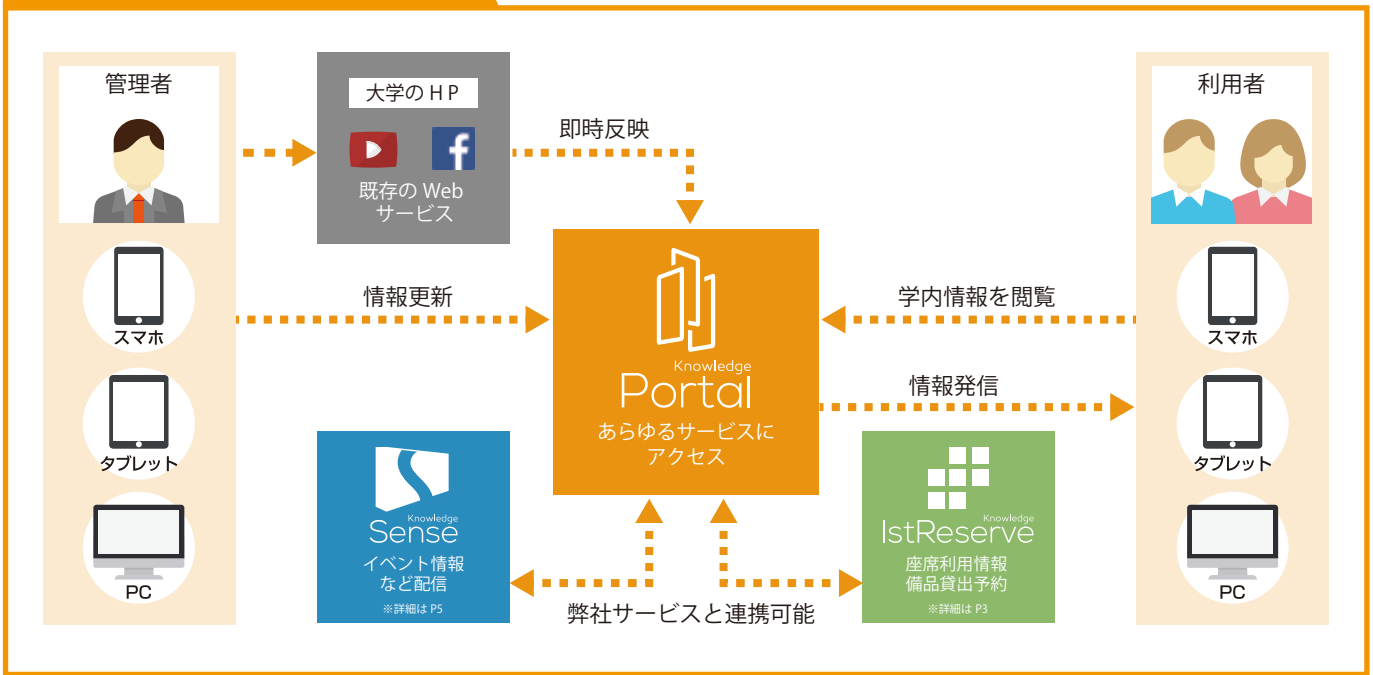
PC 版 Webポータル

あらゆる情報を更に多くのデバイスに。



- **既存システムはそのままだにポータルサイトを刷新**
既に導入されているシステムはそのままに、ポータルサイトを提供いたします。
教務システムをはじめとした各種情報を自動的に取得し、ポータルサイト内で表示可能です。
各 Web サービス間のシームレスな連携が可能となり、学生が表示コンテンツを自由にカスタマイズすることができます。
- **デザインの古いシステムもポータルで一新**
導入後、時間が経ってしまい UI デザインが古めかしくなってしまったシステムも、
KnowledgePortal で表示することで、ユニバーサルデザインを意識した目新しい
デザインに一新します。利用率が下がってしまっているシステムに対しても、
一定のコンバージョンを獲得することができます。
- **その他 KnowledgePortal の独自機能も**
既存システムの利用の他、「アンケート機能」「ファイル共有機能」「キャンパスマップ」
などの独自機能もオプションで追加可能です。

システムイメージ



KnowledgePortal の最大の特徴は、既に大学内で導入されている学務・教務などの既存のシステムに対して変更・リプレースを行うことなく、統合ポータルを導入を行う事が可能な点です。その為大学内に導入されているものの利用率が低いシステムに対しても、KnowledgePortal の利用により、ユーザの認知度をあげて一定のコンバージョンを得る事も可能となります。

| | | | | | |
|------------------------------------|--------------|--------------|---------------|---------------|-------------|
| アプリ版 / Web 版 共通機能 | 授業時間割照会 | ニュースフィード | 講義情報照会 | シラバス照会 | ファイル共有 |
| | アンケート | SSO 連携機能 | 災害時安否確認 | 施設・備品利用状況 | 施設・備品予約 |
| 証明書発行機稼動状況 | | | | | |
| アプリ版 | キャンパスマップ | バス時刻表 | プッシュ通知機能※ | デジタル学生証 | 出席管理連携 |
| | Web 版 | 利用者管理機能 | 図書館 OPAC | 入試情報 | キャリア支援 |

※本機能構成例は一例です。他にも、大学で導入しているシステムであればポータルの機能として利用できます。
 ※ご要望に応じて、弊社システムを導入することで、大学オリジナルの新規機能を開発することなども可能となります。
 ※プッシュ通知につきましては Web ポータルシステムの導入が必要となります。

... Knowledge IstReserve システムの導入が必要となります。
 ... パピルスメイト予約システムの導入が必要となります。

導入事例 関西学院大学様・大阪産業大学様・龍谷大学様・明治学院大学様
 東京都市大学様・名城大学様 (導入順)

借りる・貸し出すをスムーズに。

 Knowledge
IstReserve
クラウド型フリーラーニングスペース予約管理サービス

ナレッジ
イストリザーブ



Q このシステム導入後、何がどのように変わりますか？

ラーニングコモンズなどの学内施設・備品のレンタルをスマートフォンやPCから予約することができるようになります。

利用動態をビッグデータとして蓄積し、管理画面から統計情報をダウンロードすることが可能です。
施設・備品の貸出状況を KnowledgePortal や Knowledge Sense(電子掲示板)へ自動配信します。

チェックイン端末イメージ

タッチパネルで簡単操作。



■ 学生証を利用してログイン

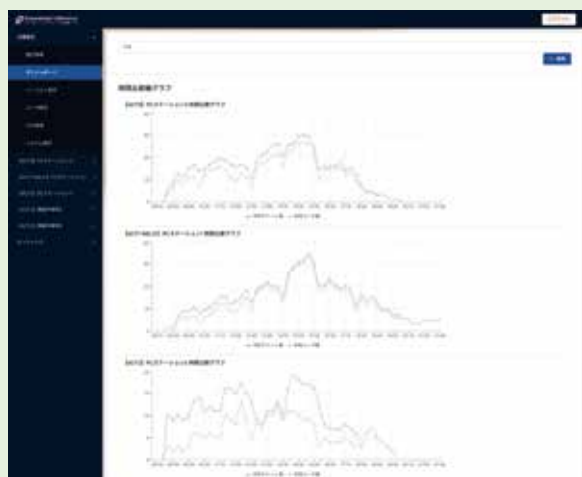
利用者は、学生証をかざしてチェックインするだけで簡単に利用を開始。
学生証のタイプもICカード・磁気カード、その他、ご要望に応じてカスタマイズ可能です。

■ 設置に場所を取らないコンパクトデザイン

チェックイン端末1式 (iPad、カードリーダー、予約券プリンタ) は、どこにでも簡単設置なコンパクトデザインです。
ネットに繋がる環境と電源さえあれば、どんな場所にも設置可能です。

管理画面イメージ

学内設備・備品の貸出を一括管理。



■ 予約可能スケジュールの設定

施設の営業日、営業時間を予め入力するスケジュールの他、特定日のみ営業・休業などの例外日程の設定も可能です。

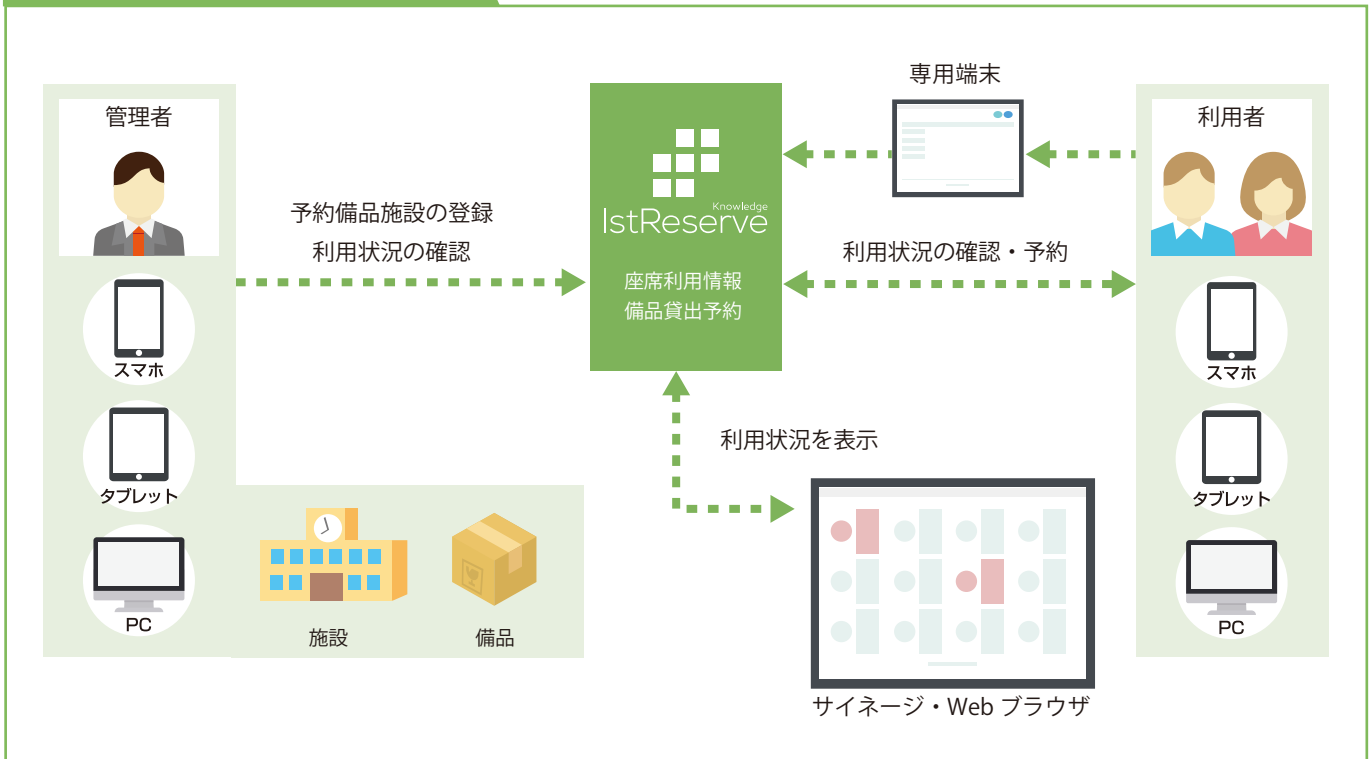
■ 設備・備品の詳細項目の設定

設備・備品ごとに、説明文や個数、予約する際の注意文など、様々な項目の設定が可能です。
設定は即時反映されるので備品が壊れたなどのアクシデントにも柔軟に対応できます。

■ 予約時アンケートでユーザ動向を収集

予約の際に、ユーザに入力させるアンケート機能も搭載。
より精度の高い利用動態を収集可能です。

システムイメージ



無人で簡単備品管理。

Knowledge
Box ナレッジ
ボックス



■運用状態監視・利用者動態の確認

クラウド型運用のため、クラウド上からの運用状況監視、ログ管理、遠隔開閉操作の利用が可能です。また、返却時のログを元に遅延者のリストアップも可能です。返却が行われず無断延滞された場合はクラウド上で延滞時間中は予約を受付を中止します。

Knowledge Box の主な機能

■ IstReserve を利用して備品の予約

貸出備品を IstReserve にて予約します。ロッカー内蔵のチェックイン端末へ学生証をかざして、チェックイン操作を行い、完了すると自動的に該当備品の扉が解錠され、利用できます。

■ 返却もロッカーに格納してかざすだけ

備品をロッカーに入れた後、開始時と同様に学生証をかざしてチェックアウト操作を行います。チェックアウト操作が完了すると、該当備品の扉が施錠されます。

■ 荷物センサーオプション

荷物の有無を検知するセンサーを配備致します。施錠の際に荷物が格納されているか、扉が正しく閉められているかをシステムが確認して、正しく荷物が格納されていない場合は、チェックアウトもされず、施錠もされません。

■ LED オプション

開閉状態によって点灯する LED を各扉に配備いたします。

■ ラッピングオプション

ロッカーのカラーリングオプションです。指定されたイラスト等をロッカーにプリントすることが可能です。

導入事例

関西外国語大学様・甲南大学様・帝京大学様・帝塚山大学様
追手門大学様（導入順）

見せたい情報を手軽に発信、
手軽に確認。



Knowledge
Sense

ナレッジ
センス

クラウド型サイネージ自動配信サービス



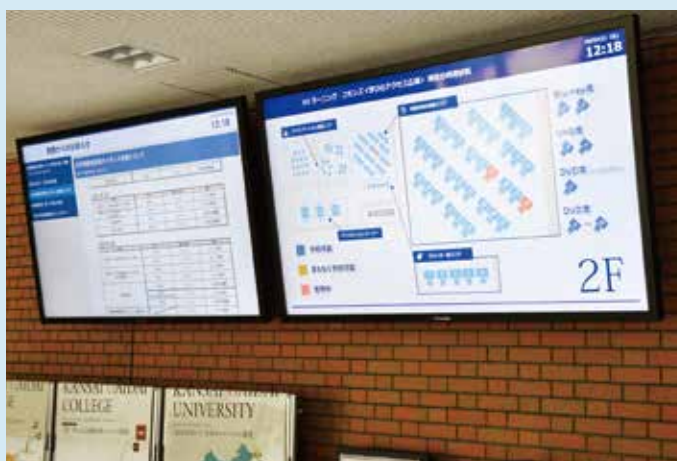
Q このシステム導入後、何がどのように変わりますか？

ブラウザから記事を投稿するだけでサイネージへ瞬時にコンテンツを配信できるようになります。他のサービスとの連携により様々な情報を表示できます。

配信表示イメージ

一目でわかる表示。

■ ブログ感覚でブラウザから記事配信が可能
既存サービスとの自動連動で面倒なコンテンツ作成が不要に



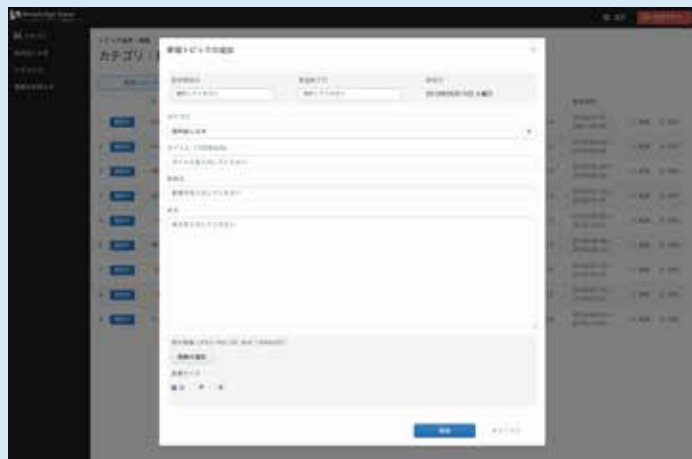
※画像は関西外国語大学様モデルです。

ブラウザから記事を投稿するだけでサイネージへ瞬時にコンテンツを配信できるシステムです。入力記事に加えて、教務システムや大学 Web サイトなどから様々なお知らせ情報を取得して記事を自動作成・配信します。予約管理システムと連携することにより、座席利用状況を配信することができます。また、スマホアプリへの記事の配信連携が可能です。



管理画面イメージ

学内設備・備品の貸出を一括管理。



■ Web ブラウザから簡単記事作成

ブラウザから記事を入力するだけでサイネージへ瞬時にコンテンツを配信することができます。配信・管理作業はすべてブラウザからクラウド上で作業することができますので、ネットワーク環境の制限はありません。ご要望に応じてデザインや配置などのカスタムを行います。

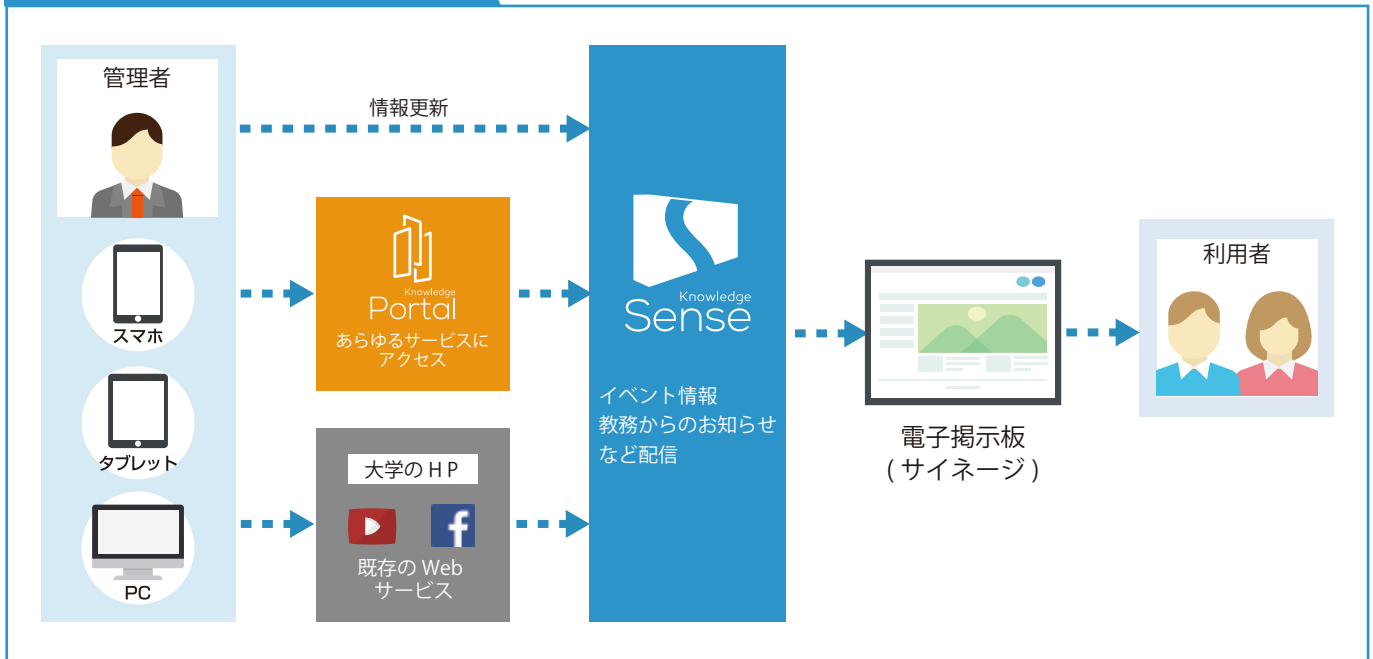
■ 動画配信も YouTube のアドレスを入力するだけ

YouTube とクラウド連携することにより動画配信が可能です。フル HD などの高画質動画をサイネージへ簡単に配信することができます。全画面表示や記事内に挿入するインライン表示など、再生方法を細かく設定することもできます。

■ サイネージ用ディスプレイの電源を一元管理

サイネージを配信するディスプレイ毎に電源の ON・OFF の設定が可能です。スケジュールに合わせて自動的にディスプレイの電源管理を行います。

システムイメージ



導入事例

関西外国語大学様・甲南大学様・帝京大学様・順天堂大学様（導入順）



[開発・販売元] 株式会社 Siba Service

〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通 5-1-14
神戸商工貿易センタービル 6F
TEL : (078)-600-2948 / FAX : (078)-600-2947
E-mail : support@siba-service.jp
Web : <https://siba-service.jp/>

この資料の記載内容は 2019 年 11 月現在のものです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

©2019 SibaService, Inc. All rights reserved.
SibaService、および SibaService ロゴは、SibaService, Inc. における登録商標です。本書類に掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

お問い合わせ